

2024 年度 中東☆イスラーム教育セミナー

【会場：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3 階 大会議室 (303)】

9月19日(木)

14:00-14:50 所長挨拶 趣旨説明 日程説明 事務連絡 自己紹介

15:00-16:00 <受講生発表 1> 新井 梨予 (上智大学大学院文学研究科)
「16 世紀マラガと北アフリカ関係史：捕虜返還交渉を手がかりに (仮)」
司会：野田 仁

16:15-17:45 [セミナー1] 佐藤 健太郎 (北海道大学)
「前近代モロッコにおける私文書アーカイブ——東洋文庫所蔵アラビア
語皮紙文書より」
司会：飯塚 正人

18:00-20:00 情報交換会 [会場：大学会館 2 階 特別食堂]

9月20日(金)

10:30-12:00 [セミナー2] 宇山 智彦 (北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター/AA 研)
「権威主義体制の統治能力・外交能力：中央アジア諸国を例に」
司会：野田 仁

12:10-13:10 <受講生発表 2> 井上 堅斗 (立命館大学大学院国際関係研究科)
「イエメン政治における反体制派フーシー派 (アンサールッラー) の台頭
(仮)」
司会：黒沼 太一

14:00-15:00 <受講生発表 3> 久永 優吾 (上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科)
「トルコ憲法裁判所の人権擁護メカニズムの解明」
司会：後藤 絵美

15:10-16:40 [セミナー3] 河野 毅 (東洋英和女学院大学)
「国家権力の拡大とイスラーム：東南アジア島嶼国の例」
司会：床呂 郁哉

17:00-17:40 ポスターセッション

佐野 元昭 - 昭代 (東京大学大学院) 森 奈桜子 (筑波大学大学院)

司会：後藤 絵美

9月21日(土)

10:00-11:00 <受講生発表4> 法島 香月 (早稲田大学大学院文学研究科)

「2010年代以降の共和人民党(CHP)とクルド人——クルド問題に対する
アプローチの変容とクルド系有権者からの支持——」

司会：高松 洋一

11:10-12:10 <受講生発表5> 江口 真由 (上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科)

「キリスト教会が東エルサレムの教育に与えた影響——平和構築と対話
の可能性——」

司会：神田 惟

12:20-13:20 <受講生発表6> 上島 怜也 (明治大学大学院文学研究科)

「1869年「オスマン国籍に関する法令」の外交史的位置づけ
——オスマン・ギリシア危機と「東方問題」を背景として——」

司会：小倉 智史

14:20-15:50 [セミナー4] 後藤 絵美 (AA研)

「対象の選択と研究の客観性——イスラーム研究の事例から考える」

司会：野田 仁

16:00-17:30 [セミナー5] 高松 洋一 (AA研)

「18世紀オスマン朝におけるマフムト1世(1730-54)の帝室図書館ワク
フと蔵書形成」

司会：黒木 英充

9月22日(日・祝)

10:00-11:00 <受講生発表7> 梅津 尚生 (北海道大学大学院文学院)

「マグリブの知識人のモリスコ像
——ムハンマド・アル＝アンダルスィーにまつわる語りを中心に」

司会：小倉 智史

- 11:10-12:10 <受講生発表 8> 前田 琉成 (立命館大学大学院文学研究科)
「第一次インテリゲンチヤークラフにおけるハマースのプロパガンダ戦略
——リーフレット分析を通じて——」
司会：飯塚 正人
- 12:20-13:20 <受講生発表 9> 谷山 瑠 (上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科)
「現代トルコのアレヴィーの「集合的記憶」とアイデンティティ」
司会：高松 洋一
- 14:20-15:50 [セミナー6] 山中 由里子 (国立民族学博物館)
「戦間期ポート・サイドにおける南部兄弟商会——狭間の時代に狭間の町で栄えた男」
司会：近藤 信彰
- 16:00-17:00 感想・評価 修了証授与